

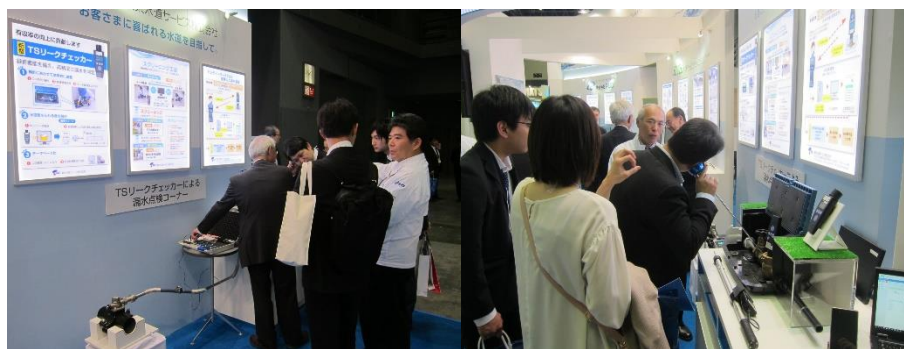
東京水道サービスが函館水道展へブース出展 2019年11月6日～8日に函館アリーナにて開催 インフラメンテナンス大賞を受賞した技術を体験！

東京水道サービス株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：野田数）は、東京水道グループで培われた豊かな経験と水の安定的供給を行う一貫した業務展開を活かし、水道事業体の皆様の事業運営をサポートする技術をご紹介するため、11月6日～8日に函館アリーナにて開催される「函館水道展」にブース出展いたします。

函館水道展は、どなたでも無料で入場いただけます。ご来場の際は、ぜひ弊社ブースへお立ち寄りいただけますようご案内申し上げます。

【函館水道展とは】

日本水道工業団体連合会が主催するこの水道展は、最新の水道製品や技術を展示・紹介する国内最大の水道資機材展示会です。今年は、「基盤強化で構築する水道事業の確かな未来」をテーマに123社が出展します。



昨年福岡で開催された水道展の様子

【出展概要】

- ・展示会名 : 函館水道展
日本水道協会令和元年度全国会議（第94回総会・水道研究発表会）併設
- ・開催日時 : 令和元年 11月6日（水） 9:30～17:00
7日（木） 9:00～17:00
8日（金） 9:00～13:00
- ・会場 : 函館アリーナ（メインアリーナ）
〒042-0932 函館市湯川町1-32-2
交通アクセス ⇒ <http://www.zaidan-hakodate.com/arena/access.html>
- ・主催 : 一般社団法人 日本水道工業団体連合会
- ・後援 : 公益社団法人 日本水道協会、函館市、日本水道新聞社、水道産業新聞社
- ・弊社ブース : 1. ブース番号 40
2. 主な出展内容
(1) TSリークチェッカーによる漏水点検体験コーナー
(2) 現場管理システムの紹介
(3) 水道管内調査用錆取り器の紹介

【ブース情報】

■TS リークチェッカーによる漏水点検体験コーナー

TS リークチェッカーは検針時に使用することで簡単かつ効率的に、漏水調査に未習熟な調査員でも精度の高い調査を行うことができます。会場では、配管モデルに漏水音発生装置を備えたデモ機を用い、実際に漏水点検を体験していただくことができます。



TS リークチェッカーと検針員による一次調査

★弊社は今年度、TS リークチェッカーを使用した「時間積分式漏水発見器による効率的な漏水発見手法（スクリーニング工法）」で、第3回「インフラメンテナンス大賞」部門別最高位である「厚生労働大臣賞」を受賞しました。

■現場管理システムの紹介

現場管理システムは工事現場の状況を現場に出向くことなく、複数の現場を同時に検査・確認ができ、報告書や写真帳等の提出書類を自動作成することができます。幅広い工事への適用や、災害時の情報収集ツールとして活用できるシステムについてご紹介します。



現場管理システムイメージ図

■水道管内調査用錆取り器の紹介

既存管路の診断や水配状況等の調査において、錆こぶを不断水かつ簡単に除去できる「錆取り器」を開発したのでご紹介します。消火栓や空気弁からカメラ等を用いた管路内面調査、流量・流向調査時に、挿入箇所が錆こぶで閉塞している場合に使用します。



錆取り器と錆取り器挿入時の様子

【東京水道サービスとは】

東京水道サービスは、東京都の政策実現の一翼を担う政策連携団体であり、日々、安全でおいしい水を安定的に供給するため、技術的な業務を展開し、都市活動を支えています。東京水道は平成30年に、近代水道創設120周年を迎えました。東京水道サービスは、この東京水道120年の歴史を守り続けた世界最高水準技術を受け継ぎ、東京都において水道施設の管理や、浄水施設の管理、水道に関するコンサルティング・調査、技術開発、水道資器材の管理・販売などを行っています。また、東京水道で培った技術・ノウハウを積極的に海外へ技術援助する事業を展開。世界各国で水道システムの構築・運営管理のサポートを行っており、これまで、ミャンマーやマレーシアなどの地域で水道施設の整備・管理を実施しています。

【会社概要】

- ・社名 : 東京水道サービス株式会社
- ・本社所在地 : 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-14-1 新宿グリーンタワービル 5階
- ・設立年月 : 昭和62年2月
- ・資本金 : 1億円
- ・株主 : 東京都(51%)ほか
- ・従業員数 : 1,251名(平成31年4月現在)
- ・事業内容 : 水道施設の整備・管理等、水道に関するコンサルティング及び各種研修など

●本件に関するお問い合わせ

東京水道サービス(株)プロジェクト推進部 担当:佐藤

TEL: 03-5320-9807 / E-mail:tss-pr@tssk.jp